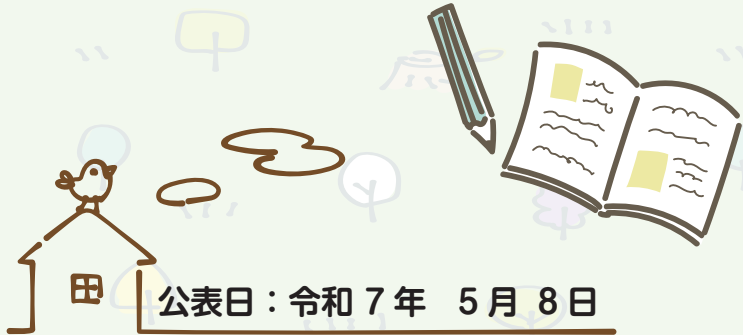


令和 6 年度

COMPASS 児童発達支援センター大村
事業所における自己評価総括表(公表)



公表日：令和 7 年 5 月 8 日



○事業所名	COMPASS 児童発達支援センター大村
○保護者評価実施期間	令和 6 年 12 月 9 日～令和 6 年 12 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 27 名 (回答者数) 17 名
○従業者評価実施期間	令和 7 年 2 月 3 日～令和 7 年 2 月 7 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 2 名 (回答者数) 2 名
○訪問先施設評価実施期間	令和 7 年 1 月 9 日～令和 7 年 1 月 31 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数) 16 施設 (回答者数) 9 施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 10 日

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	エリアを統括し、特定の訪問支援員を配置しております。	訪問先の担任の先生方と情報共有を密におこない、関係性を構築しております。	フィードバックを大切にし、保護者様・園や学校・事業所との三者間のつながりを深めてまいります。
2	多職種（事業所に所属している専門職員等）の視点から助言や支援をおこなっております。	多職種の職員と情報共有をおこない、支援会議を開催できる体制を整えております。	専門知識を取り入れたアドバイスや助言をおこない、支援に努めてまいります。
3	写真付きの報告書を作成し、訪問先施設および保護者様へ共有・連携を図っております。	保護者様のお気持ちや訪問先施設のご意向を汲み取った記録の記載に努めております。双方に記録として残るよう配慮しております。写真については個人情報に配慮し、掲載をおこなっております。	訪問先施設・保護者様双方のご意向やお気持ちを平等に受けとめ、支援や理解につなげられるよう取り組んでまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	経験が不足している点が課題となっております。	知識を深めるために、研修会や事業所見学などの機会を設けるよう取り組んでおります。	地域の関係機関や事業所等との情報共有を、今後さらに図ってまいります。
2	ペアレントトレーニングや保護者様の会の開催には、現時点で至っておりません。	個人情報の取り扱いや、開催日程の調整が難しい状況が課題となっております。	センター事業の取り組みとして、減災に関する活動をおこなっている事業所などと情報共有をおこなってまいります。
3	訪問先施設との対面による連携が十分に行えていない状況です。	訪問先施設においては、活動を指揮されている中でお話を伺うことが難しい場合があり、また、保育所等訪問支援の理解や必要性について十分にご認識いただけていないと感じることがあります。	必要性を感じていただけるよう、支援の充実やコミュニケーションの強化に努めてまいります。

